

第82期報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

株式会社チノ

証券コード：6850

株主の皆様へ

チノグループは、
温度ソリューションのエキスパートとして
持続可能な社会の発展に貢献します。

— ごあいさつ —

株主の皆様には、平素より当社グループに対する格別のご高配を賜り、心より感謝申し上げます。

ここに第82期（平成30年3月期）における事業の概況と今後の展開についてご報告いたします。



代表取締役 会長

代表取締役 社長執行役員

苅谷 嵩夫 豊田 三喜男

◆わたしたちが目指す企業像

経営理念

チノグループは、「特長・信頼・連帯」を軸に、計測・制御・監視技術の限界に挑戦し、産業の発展とより良い明日の社会の実現に貢献する

特長

他にない商品・技術で
世界No.1を目指す

信頼

信頼性の高い商品・サー
ビス、信頼される仕事で
信頼される人になる

連帯

グループの活動のベクト
ルを1つにして、チーム
ワークで仕事をする

2020年に向けた経営ビジョン

1. 温度ソリューションにおいて、グローバルナンバーワンを目指す
2. 現場に密着したエンジニアリング活動により、顧客に感動される企業を目指す
3. 全てのステークホルダーを尊重し、企業価値の向上と持続的成長を目指す

当期の経営状況一般について

当期の世界経済は、米国の景気が着実に回復し、中国でも安定した経済成長となったことから、全体として回復基調で推移しました。

日本経済は、自動車や電子部品産業を中心に設備投資が底堅く、好循環の動きが続きました。

このような経済環境のもと、当社グループは3つの経営ビジョンを掲げ、安定・確実な成長とすぐれた価値の創出を目標に事業活動を展開しました。また、本年2月に中長期的な要素技術と新技術開発の体制を強化するためにイノベーションセンターを設置し、成長産業に向けて有用なソリューションを提供するための技術開発を進めています。

当期の連結業績は、売上高は期初予想を上回る20,745百万円（前期比11.7%増）となりました。このうち国内売上高は16,608百万円（前期比11.3%増）、海外売上高は4,136百万円（前期比13.3%増）となりました。

利益面につきましては、売上高の増加や収益性拡大に向けた取組みにより、営業利益は1,303百万円（前期比130.2%増）、経常利益は1,368百万円（前期比114.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、832百万円（前期比123.0%増）となりました。

株主の皆様への配当金につきましては、前期に対して5円増配し、1株につき40円とさせていただきます。

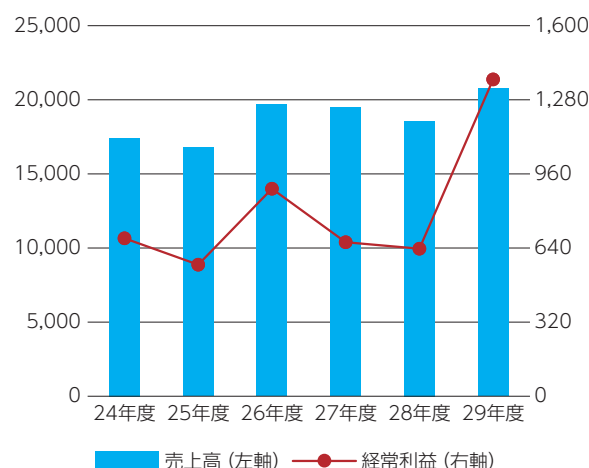
(単位：百万円)

業績ハイライト (連結)

売上高	20,745
国内売上高	16,608
海外売上高	4,136
営業利益	1,303
経常利益	1,368
親会社株主に帰属する当期純利益	832

◆売上高/経常利益推移

(単位：百万円)



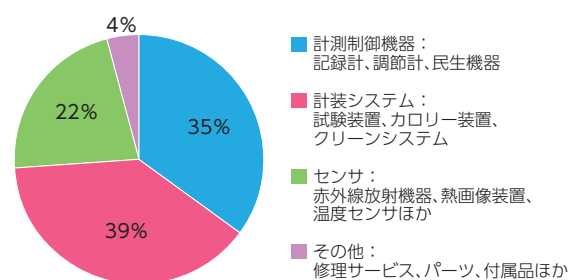
計測制御機器、計装システム、センサ - 事業領域別の概況について

【計測制御機器事業】国内では、航空機部品の熱処理用真空炉および電子部品製造装置向けの調節計、サイリスタレギュレータ、海外では欧州および中国における熱処理向け記録計が堅調に推移しました。その結果、当事業の売上高は7,275百万円（前期比1.9%増）、セグメント利益は1,160百万円（前期比7.2%増）となりました。

【計装システム事業】自動車関連の燃料電池評価試験装置や電子部品焼成炉制御盤などが好調に推移した他、海外では欧州におけるカーエアコン用試験装置や中国におけるケミカル向け成分計の販売が増加しました。また、医薬品等の温湿度監視システムの需要拡大に対応するため昨年12月にライフサイエンス事業部を発足しました。以上の結果、当事業の売上高は8,168百万円（前期比27.1%増）、セグメント利益は、847百万円（前期比136.2%増）となりました。当事業セグメントの増収と個別案件管理の強化による原価率の大幅改善が全社の利益拡大を牽引しました。

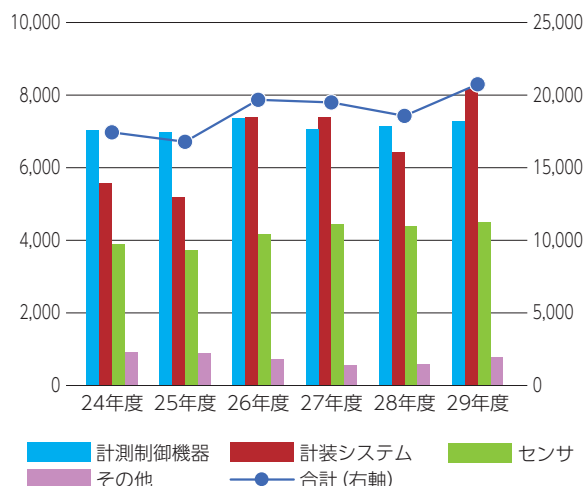
【センサ事業】国内の半導体市場向け放射温度計や製鉄所向け熱画像装置、農事用サイロケーブルなどの販売が伸びた他、中国における半導体市場および金属熱処理向け放射温度計が好調に推移しました。その結果、売上高は4,508百万円（前期比2.4%増）、セグメント利益は765百万円（前期比15.4%増）となりました。

◆セグメント別売上構成



◆セグメント別売上推移

(単位：百万円)



中期経営計画を策定いたしました

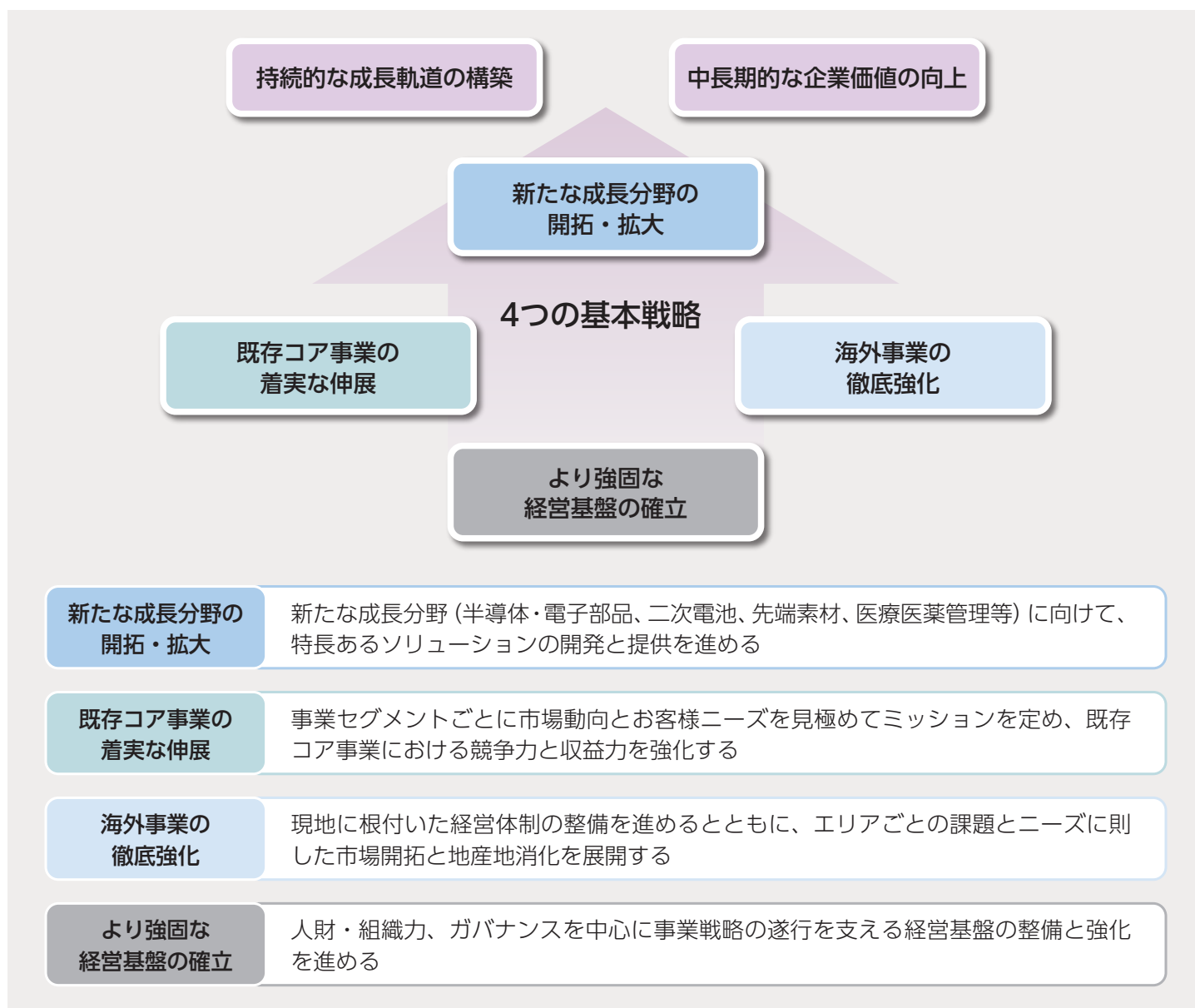
当社を取り巻く経営環境は、IoT社会の本格到来や厳しさを増す環境規制、エネルギー需要の構造変動、少子化・高齢化の進行などに伴い、今後とも大きく変化していくことが予想されます。

当社では、こうした外部環境の変化を新しい事業展開の好機と捉え、経営理念に基づいて掲げた3つの経営ビジョンの実現に向けて新たな中期経営計画を策定しました。本計画をスピード感をもって遂行していくことにより、さまざまなステークホルダーの期待にお応えできる企業グループとなることを目指します。

◆中期経営計画数値目標

	2018年 3月期 (実績)	2021年 3月期 (中期計画)
売上高 (百万円)	20,745	24,000
営業利益 (百万円)	1,303	1,700
営業利益率	6.3%	7.0%
海外売上高比率	19.9%	25.0%

◆中期経営計画の全体像



新製品情報

ハンディ形飽差計 MH500を発売

平成29年12月に、ビニールハウスなどで農作物を生産する際に使用する「ハンディ形飽差計 MH500」を発売しました。

特長

この製品は、農作物を生産する際に環境管理の指標として重要視されている飽差*を、簡単かつスピーディに測定できる機器です。

飽差の他にも、温度や湿度といった値も同時に計測が可能です。

導入例

ビニールハウスなど、適切な環境管理が求められる空間において、手軽に飽差を測定することで農作物の増収・高品質生産に貢献します。



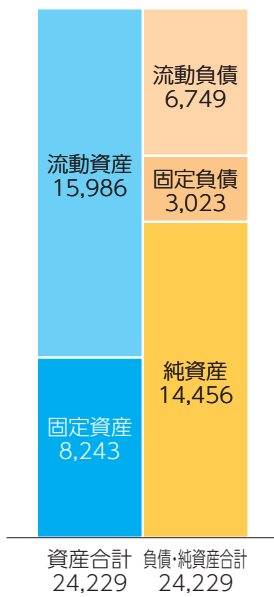
※飽差とは、空気中にとどれくらい水分を含ませることができるかをg/m³で表す値です。作物の生育・品質を決定づける光合成を理想的に行うための温湿度環境は、理想飽差としてあらわされ、飽差を理想的な値に保つことで、農作物の生産性を向上させることが可能です。

連結財務情報

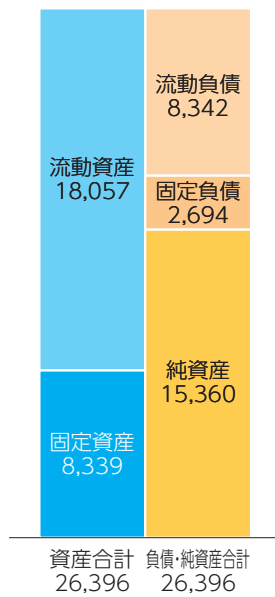
◆連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

前連結会計年度
(平成29年3月31日)



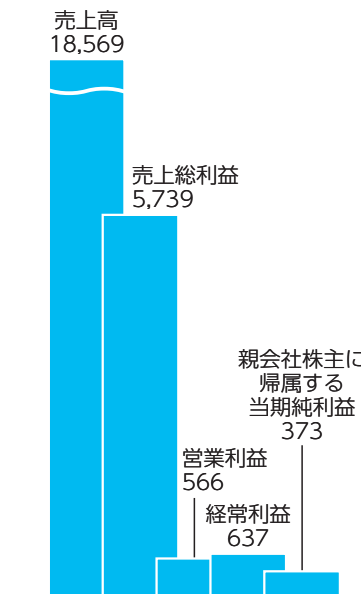
当連結会計年度
(平成30年3月31日)



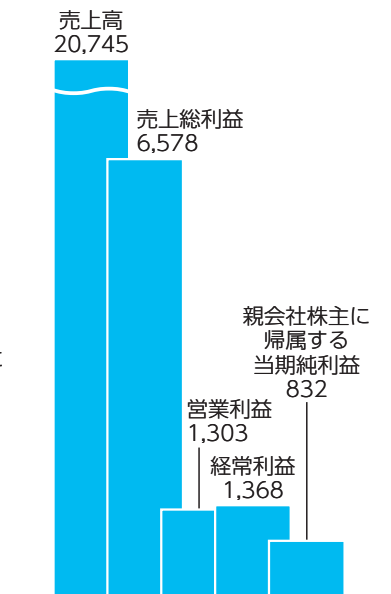
◆連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

前連結会計年度
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)



当連結会計年度
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

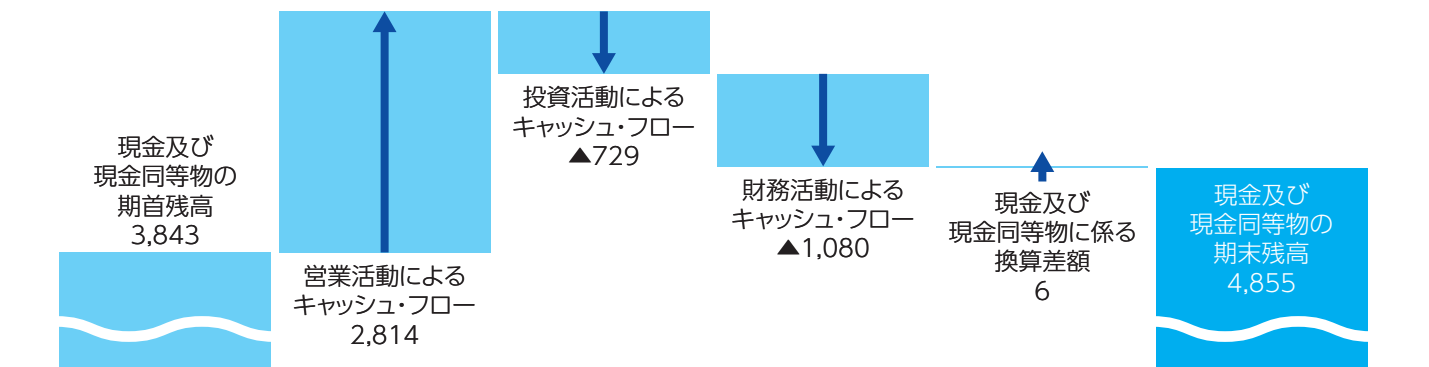


◆連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)

当連結会計年度

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)



会社概要

- ◆商号 株式会社 チノー
- ◆英文商号 CHINO CORPORATION
- ◆創業 大正2年3月
- ◆設立 昭和11年8月1日
- ◆資本金 4,292百万円
- ◆従業員数 (連結) 985名 (単体) 651名
- ◆本社 〒173-8632
東京都板橋区熊野町32番8号



主な事業拠点

名称	所在地
本社・イノベーションセンター	東京都 板橋区
東日本支店	東京都 板橋区
大阪支店	大阪府 吹田市
名古屋支店	愛知県 名古屋市
サービスエンジニア事業部	埼玉県 久喜市
ライフサイエンス事業部	東京都 板橋区
海外事業統括部	東京都 板橋区
民生機器営業部	東京都 板橋区
藤岡事業所	群馬県 藤岡市
久喜事業所	埼玉県 久喜市
山形事業所	山形県 天童市

役員

代表取締役 会長	刈谷 嵩夫
代表取締役 社長執行役員	豊田 三喜男
取締役 専務執行役員	吉田 幸一
取締役 常務執行役員	松本 正雄
取締役 常務執行役員	清水 孝達
社外取締役	吉池 達一
社外取締役	生田 一男
常勤監査役	斉藤 卿是
社外監査役	原沢 隆三郎
社外監査役	山下 和彦
常務執行役員	久永 達夫
常務執行役員	松岡 学人
常務執行役員	福浦 正人
執行役員	西口 明彦
執行役員	鈴木 貞二
執行役員	大森 一正

子会社概要

<p>株式会社チノーソフテックス 所在地：群馬県 藤岡市 資本金：30百万円 出資比率：100% 事業内容：ソフトウェア等の制作販売</p>	
<p>CHINO Works America Inc. 所在地：アメリカ合衆国カリフォルニア州 ロスアンゼルス市 資本金：500千ドル 出資比率：100% 事業内容：計測制御機器、センサ等の販売</p>	
<p>三基計装株式会社 所在地：埼玉県 久喜市 資本金：35百万円 出資比率：100% 事業内容：産業用最適空気環境装置、植物工場製作と電気計装工事</p>	
<p>上海大華一千野儀表有限公司 所在地：中華人民共和国上海市 資本金：11,610千円 出資比率：50% 事業内容：計測制御機器等の販売</p>	
<p>株式会社浅川レンズ製作所 所在地：埼玉県 久喜市 資本金：10百万円 出資比率：100% 事業内容：光学機器の設計、製作ならびに販売</p>	
<p>千野测控設備（昆山）有限公司 所在地：中華人民共和国江蘇省昆山市 資本金：13,242千円 出資比率：80% 事業内容：計測制御機器、計装システムの製造販売</p>	
<p>韓国チノー株式会社 所在地：大韓民国京畿道華城市 資本金：600,000千ウォン 出資比率：50% 事業内容：計装システム、放射温度計、計測制御機器の製造販売</p>	
<p>アーズ株式会社 所在地：神奈川県 横浜市 資本金：68百万円 出資比率：81% 事業内容：センサネットワーク製品開発、販売、各種IP開発</p>	
<p>CHINO Corporation India Private Limited 所在地：インド共和国ナビムンバイ市 資本金：125,818千ルピー 出資比率：100% 事業内容：計測制御機器等の製造販売</p>	
<p>アドバンス理工株式会社 所在地：神奈川県 横浜市 資本金：310百万円 出資比率：100% 事業内容：熱分析・熱物性測定機器、赤外線加熱関連機器等の製造販売</p>	
<p>CHINO Corporation (Thailand) Limited 所在地：タイ王国バンコク都 資本金：7,000千バーツ 出資比率：49% 事業内容：計測制御機器、センサ等の販売</p>	

株式の状況

◆発行可能株式総数	23,820,000株
◆発行済株式の総数	9,260,116株
◆株主数	5,332名

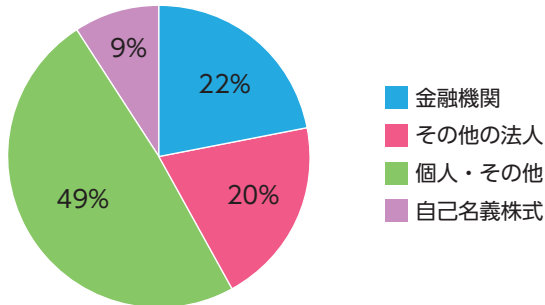
※平成29年7月11日開催の取締役会決議により、平成29年7月31日付で自己株式の消却を実施したため、発行済株式数は300,000株減少し、9,260,116株となっております。

◆大株主

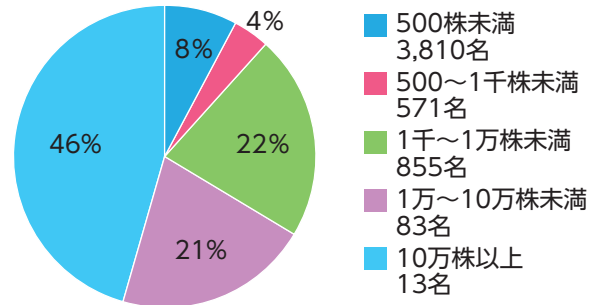
株主名	持株数	持株比率
チノー取引先持株会	971千株	11.4%
チノー従業員持株会	396	4.6
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	359	4.2
株式会社三菱東京UFJ銀行	338	4.0
株式会社りそな銀行	260	3.0
株式会社ニッカトー	207	2.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	202	2.3
株式会社北浜製作所	182	2.1
日本生命保険相互会社	160	1.8
株式会社共和電業	140	1.6

(注) 1. 持株比率は自己株式(787,360株)を控除して計算しております。
2. 当社は自己株式787,360株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

◇所有者別分布状況(所有株式比率)



◇所有株数別分布状況(所有株式比率)



株主メモ

◆決算期日	3月31日
◆定時株主総会	6月下旬
◆配当金受領株主確定日	3月31日、9月30日
◆基準日	3月31日
◆公告方法	当社ホームページ (http://www.chino.co.jp) に掲載しております。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
◆上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
◆株主名簿管理人 特別口座管理機関 (連絡先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(フリーダイヤル) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
◆単元株式数	100株

株式事務手続きのご案内

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
2. 特別口座にて株式を管理されている場合の各種お手続きにつきましては、左記特別口座管理機関にお問い合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

CHINO 株式会社チノ

〒173-8632 東京都板橋区熊野町32番8号 TEL 03-3956-2111 (大代表)

